



福島県立橘高等学校

進路だより 第7号

令和6年10月31日

橘高校進路指導部



1 進路希望調査（10月）の結果から（速報）

3学年については、今回の調査結果が共通テストに臨むにあたっての第一志望校となります。国公立の分類でみると、国立大184名、公立大49名、私立大21名です。国公立大学志望者が全体の90%を占めます。2学年については、国公立大学志望者が全体の84%を占めています。国立大約68%、公立大約16%となっており、ともに5月より減少しました。1年生については、国公立大学志望者が全体の92%を占めています。国立大約73%、公立大約19%となっており、ともに5月調査より割合が増加しています。1・2年生はまず大学を知ることが大切です。今後も大学・学部について十分に研究を進めてください。

2 学習時間調査（10月）の結果から（速報）

単位：時間

	平日	今年度 5月平日	昨年度 10月平日	一昨年度 10月平日	休日	今年度 5月休日	昨年度 10月休日	一昨年度 10月休日
3年	3.03	2.56	3.33	3.23	6.64	4.78	7.07	7.09
2年	1.61	1.53	1.85	1.66	3.29	2.85	3.25	3.13
1年	1.65	1.84	1.54	1.78	3.00	2.81	2.86	3.45

3年生については先輩方と比べると少し学習時間が足りないようです。2年生については、先輩方とほぼ同じといえます。1年生については、一昨年度と比べると、特に休日の学習時間は少なくなっています。国立大学合格者の平日平均は1年生が**2時間**、2年生が**2.5時間**、3年生が**4.5時間**だそうです。休日は**平日の2倍**と考えてください。しかし、ただ学習時間を増やせばいいのではなく、集中して学習に取り組むこと、及び1週間単位、1か月単位で満遍なくどの教科も学習するような「学習管理」が必要です。後期中間考査（3年は学年末考査）が近づいていますので、これを機に、学習時間の確保、学習計画の見直しを行ってください。学習時間を管理するためのツール（手帳やスマホのアプリなど）も多く出ています。自分に合うものを使ってみるのも良いでしょう。

3 定期考査や外部模試の活用

3年生は、受験モードを突き進んでいることと思います。最後まで自分の学力を伸ばさせるべく努力しましょう。1、2年生も残り5ヶ月。それぞれの学年の学習の総仕上げをしていきましょう。さて、多くの先生方から「定期考査や模試は復習が大切」と言われているはずですが、特に定期考査は、授業で既習の内容です。間違いをチェックして、抜け落ちている箇所の確認と再学習に努めましょう。ただし、丸暗記では役に立ちません。答えにたどり着く論理的な道筋を確認していきましょう！

4 10月の行事から

(1) 「自己変革 Plan I」(希望者)

10月17日(木)に、1・2年生合わせて29名が「自己変革 Plan I」保健医療コースの事業としてふくしま医療機器開発センターを見学しました。講義では福島県は全国有数の医療機器生産県であることを学びました。その後、聴診器体験や腹腔鏡手術体験、介護ロボット体験など各30分間、計6つの貴重な体



験・見学をすることができました。以下は参加した生徒の感想です。「医療を現場とものづくりの視点から学ぶことができた。」「腹腔鏡手術体験や輸血体験など普段は出来ないことを体験できた。」「今までは医療と言えば医師や看護師という人をイメージしていたが、医療器具がないと医師、看護師などが活躍できないと改めて感じる事ができた。」「行事の内容が充実しており、手術室や電磁波を通さない部屋など興味深いところが多かった。」「医療機器の開発には数多くの人々や企業が携わっていることに気づけた。」「医療機器は高度な技術が詰め込まれたものだ分かった。」「医療機器で福島が全国1位なことにとっても驚いた。また、病院の手術室をはじめとした各所に、さまざまな工夫が施されていることがわかった。」「将来の職業の選択肢として、医療従事者になるだけでなく、医療器具を作る側になるという視点を持ってみようと思った。」「普段とは異なる環境や人々との交流があり、自分の考え方や視点を広げることができた。」



(2) 「学問分野別講義」(2 学年)

10月23日(水)の午後、大学の先生をお迎えし、11の学問分野の講義が行われました。講義をされた大学の先生方からは、「橘高生は真剣に聴講していて、とても良かった」「活発に質問が出て驚いた」とのことでした。生徒の感想を以下に記します。「大学で学ぶ分野は今までより広く深いことが改めてわかった。大学で勉強するのがより楽しみになった。」「読書の意義にとっても感銘を受けた。今までは読書は知識、語彙力、感受性を高めるためのものだと思っていたが、その場にはない作者の意見を尊重し自分の考えと比較するために行うものだ気付かされた。」「講義のはじめから最後まで興味を持って聞くことができた。どの大学に入っても面白い話を聞けると思うととてもワクワクする。」「論理的に説明する力が大切と聞いたので、物事をインプットし、アウトプットする訓練を大学受験や今後の人生のためにしていきたい。」「高校の授業よりもたくさんの知識が飛び交う授業が面白くて大学へ進学するのがとても楽しみになった。」「交換留学協定についてお話を伺って良かった。大学がどこの国の大学と協定を結んでいるのか早速調べてみたい。」「英語の長文が読めるようになるには英語の知識だけでなく、内容に関する知識も重要だと分かったので、教科書や新聞をよく読むようにしたい。」「一番心に残ったメッセージは『失敗して悩むこと』だ。これからは、失敗したときにまずダメだったことを箇条書きで紙に書き出し、その一つ一つ解決の仕方をしっかり考えようと思った。」「特に印象に残ったのは『交換条件付き報酬』についてのお話で、今まではご褒美はメリットしかないと思っていたが、実際は報酬を得たらその後はやる気なくなってしまうというデメリットがあることに驚いた。」「今回話を聞いて、間をつなぐ技と常にアンテナを張っているいろいろなことに興味を持つことが大事だとわかった。」「講義を聞いて、いろいろなことに興味を持って、勉強を頑張りたいと思った。」

